

皆さん、日本人の成人のどれくらいの方が歯周病にかかっているか知っていますか？10%から20%くらい？もうちょっと少ないかな？もうちょっといるかな？それくらいに考えている方が多い印象があります。

実は日本人の40歳以上の約8割が歯周病に罹り、何かしらの症状を持っているとされています。痛みとして表面化するケースもあれば、痛みはないが、口の中が粘つく感じがする、歯磨きの際に出血する、口臭が気になるなど、様々な歯周病のサインが出ている方も少なくありません。また、最近の研究では歯周病が誤嚥性肺炎、動脈硬化、心臓病、脳卒中、糖尿病、早産、関節リウマチ、アルツハイマー病などの病気と関係があることがわかってきました。

そこで、国はこれまで受診機会が少なかった人に働きかけていく政策として、「国民皆歯科健診」というものを発表しました。現在、義務づけられている歯科健診には、1歳6ヶ月児健診、3歳児健診、小中高生の学校健診、塩酸などの化学物質を扱う人の特定健診などに限られています。このほか、厚生労働省は日本歯科医師会とともに、口腔がんなどの可能性も早期発見するために、お口の中の粘膜の状態を定期的にチェックすることも重要であると発表しました。このように口腔内の粘膜を含めた口腔ケアを行うことで、病気を重症化の予防を実現し、医療費の抑制にもつなげたいとしています。

国民皆歯科健診の導入は3年～5年後の実現を目処に検討されていますが、歯周病をはじめむし歯や口腔粘膜の異常なども早期発見、早期治療できるに越した事はありません。痛みとしての自覚症状が無い方でも歯科医院の受診は重要であると考えておりますので、自分のお口の中は問題はないか？むし歯や歯周病にならない為に何かできる事はないか？歯周病に罹ってしまった場合にどういった治療やセルフケアが必要なのか？そうお考えの方はぜひ歯科医院に通ってみてはいかがでしょうか？

■ 問い合わせ 岡谷下諏訪歯科医師会 ☎23-8320



地域の活力創生チャレンジ事業 活動紹介 第14弾 下諏訪こどもラッパ隊立上げ事業



町では、住民による自主的・主体的に取り組む公益事業に対して支援をしています。クローズアップしむすわでは、これまでに実施された事業の取組を紹介しています。

ラッパ吹奏を通じて、下諏訪町に住む子どもたちの地域での活躍の場を増やすとともに、町内のイベントやお祭りなどを盛り上げていくため、「下諏訪こどもラッパ隊」を立ち上げました。

町内の小中学校の児童・生徒に呼びかけ、隊員の募集を行い、集まったメンバーとともに定期的に練習を行ってきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、町内のイベントやお祭りでの披露が難しい時期もありましたが、感染状況を見ながら継続して練習を実施し、消防団ラッパ隊との合同吹奏も計画して、活動の幅をさらに広げていきたいと思っています。

入隊希望の方は、お気軽にご連絡ください。

090-4376-3779 (佐藤) 080-1220-7235 (中村)

申請者：中村 裕二

支援額：817,934円 (令和3年度)



■ 問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 ☎27-1111 (内線257)



「だっこの会」に参加してみませんか？



下諏訪町未就園児・在園児等母親の少人数グループによる子育て勉強会「だっこの会」

だっこの会は、下諏訪町の入園前のお子さんとそのお母さんが、年間を通じて親子で楽しく遊んだり語ったりしながら交流できる自主的な集まりの会です。親子がふれあい、子どもの社会性を育むこともできます。子育てを一人で抱えず、身軽に、気軽に参加してみませんか。新型コロナウイルス感染症の状況をみながらの活動になりますが、三園合同企画や、園ごとでの活動がありますので是非ご参加ください。



★ 会員の感想 ★

いちご狩りや、おしゃべり会、クリスマス会など楽しい活動の中で子どもはお友達ができ、お母さん同士もつながることができ、とても楽しい時間でした♪

はじまりの会&体験会

令和5年4月19日(水) 9:30～
会場：下諏訪体育館

申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

■ 問い合わせ 下諏訪町 教育こども課 子育て支援係 ☎27-1111 (内線714)